



8月号の主な記事

【ジシン本講座】「避難スイッチ」と事前の備え…2面
イタリア語基本講座……………2面

児童扶養手当の現況届……………3面
お父さんに役立つ育児セミナー……………3面

中之島の精霊流し……………8面
「こども110番」運動にご協力ください……………8面

副首都・大阪にふさわしい大都市制度協議会ってなあに？ ▶▶▶詳細は5面へ



力を合わせて 地域の防災力 を高めよう

菅北小学校の土曜授業で防災体験学習



「なるべくこぼさんように!」「重い〜!」
などの声が飛ぶ

**地域の大人と
子どもたちが一緒に**
バケツリレーを指導・サポートしたのは、
菅北の地域防災リーダーの皆さんです。

「防災学習としてバケツリレーを取り入
れたのは3年ほど前。ゲーム性も高く楽
しく防災を学べることから、区内の小中
学校で行うようになりました」と地域課
の七尾恭介さん。「本来、バケツリレーは
初期消火の手段ですが、周囲と協力する
ことで、助け合う共助の精神を学んで
もらいたいと思っています。災害時に起
こり得る物資や要救助者の搬送などにも
活かされば」と語ります。

「防災学習としてバケツリレーを取り入
れたのは3年ほど前。ゲーム性も高く楽
しく防災を学べることから、区内の小中
学校で行うようになりました」と地域課
の七尾恭介さん。「本来、バケツリレーは
初期消火の手段ですが、周囲と協力する
ことで、助け合う共助の精神を学んで
もらいたいと思っています。災害時に起
こり得る物資や要救助者の搬送などにも
活かされば」と語ります。

バケツリレーで「共助」を学ぶ

6月中旬の土曜日、菅北小学校で防災
体験学習が実施されました。低学年は教
室でレインコートや紙スリッパ作りなど
に挑戦。高学年は水消火器やAEDを使
った救命救急を体験しました。

その1人、井上芳憲さんは「災害が起き
た時、地域の先頭に立って初期消火や救
出・救護活動などを行うのが私たちの役
割です。学校の防災訓練に携わること
は私たち自身の訓練になりますし、日頃か
ら子どもたちと顔見知りになっておくこ
とも大切だと考えています」と話します。

災害発生直後は「自助」により自らの
命を守り、次の段階では、共に助け合う「共
助」により被害を最小限に抑えることが
できます。今回の防災体験学習では、低
学年は身近なものの防災体験、高学年
は消火活動や救命救急などを通して、そ
れぞれ「自助」「共助」を学びました。

「自助」と「共助」で 地域防災力の向上を

菅北の地域防災リーダーは40代中心と
若手が多く、子どもたちにとっては親世代
彼らが最前線で訓練に取り組む姿は、子
どもたちが防災を身近に捉えるきっかけ
となっています。現役世代とこれからの
地域防災を担っていく次世代とのつな
がりを強くするという点でも菅北地域の強
味といえます。



低学年はレインコート・防寒着作りなどを体験。
上手にできました

保存版1〜4面に
防災特集